

sesame

ファッションと家族のシアワセプロデュース

ササミ 夏号
Summer issue 09

家族の
"HANDS"プロジェクト
GWは
親子で手作り&
新鮮体験

夏は
イリーカジュアル

水着、帽子、サンダル…
夏色アイテム160
一枚底着まわし26
スニーカー新種図鑑

原宿、青山、自由が丘、六本木
たちが巡るおしゃれクルーズ
KYO TOURISM

50周年の現在形
KOHAMA STORY '09夏

モデルが体験!
ザニア甲子園、いちばん乗り!
アウトレットへ!
と子どもとドライブ&ショッピング

「イチ」ファッションで街へ!

Go out, shopping!

KIDS MODE FASHION '09夏

憧れブランドのリゾート룩
SHINKANSEN×GIRL'S MODE
It style~boy's & daddy

別冊
付録 **BURBERRY**
summer '09

シュガーアンドスパイスの環境活動が環境大臣賞を受賞

大人も子どもも できるエコからはじめよう



電力使用量
-21%



りんごの木4,640本の植林



りんごの木1本のCO₂吸収量が、200gとして本数を算出

2007年、シュガーアンドスパイスでは電力使用量21パーセント削減(2004年度比。982kg-CO₂)を達成。これはりんごの木4,640本を植林したことに相当します。



毎号セサミ誌上で活躍するモデルさんたち。そのうちの数多くが所属するモデルプロダクション、シュガーアンドスパイスは、じつは環境活動に積極的に取り組む会社です。子どもにかかわるモデルプロダクションとして、次世代、次々世代の子どもたちの「笑顔と元気」が続く地球環境の存続を基本理念に、子どものためのエコトレーニングなど、地道でアイデアあふれる環境活動に取り組んでいます。3月にはその活動をまとめたレポートが、「環境コミュニケーション大賞」(環境省など主催)で大企業と並んで環境大臣賞を受賞。その取り組みをご紹介します。



シュガーアンドスパイスらしさを生かした環境貢献アクションを起こそうと、エコプロジェクト「team A to E」を組織。社内外で活発に活動しています。活動の大きな柱のひとつは環境普及活動。社内スタッフにもモデルさんたちにも、写真のように紙コップではなくマイカップ、ペットボトルではなくマイボトル、レジ袋をもらわずにエコバッグの使用や、割り箸を使わずにマイ箸の携帯などを推進しています。また社外へも積極的に出て、会社の所在地の地元の環境保全イベントに参加したり、東京都港区の「みなと環境にやさしい事業者会議」に登録して活動したりもしています。



地球環境を守ろう!というメッセージをこめた「ASAP,wake up and act now!」を2007年にレコーディングした高校生・大学生のメンバーたち。2005年の「愛・地球博」出演メンバーです。



域コミュニティの環境保全活動、区白金高輪の地元イベント「シカネストリートフェスタ」ではリジナルごみ箱を無償提供。



所属するモデルさんたちには、エコトレーニングを実施しています。写真のように子ども用分別ごみ箱も設置。子どもたちはきちんと分別して捨てています。エコな習慣が楽しく身につくので、モデルさんのママたちにも好評です。

アヤカ・ウィルソンさん、日本アカデミー賞受賞



「パコと魔法の絵本」DVD 通常版 デスペラード 3,990円

シュガーアンドスパイスにとってのもうひとつのオメデトウは、所属タレントのアヤカ・ウィルソンさん(11歳)の、第32回日本アカデミー賞新人俳優賞受賞のニュース。刺激的でハートウォーミングなストーリー、ファンタスティックな映像、個性派キャストたちによる名演、怪演...で大いに話題となった映画、「パコと魔法の絵本」での演技に対する受賞でした。モデルさんとして、セサミなどの雑誌や数々のコマーシャルで小さいころから活躍していたアヤカさんは、小さな女優さんとしての大きな一歩を踏み出しました。「パコと魔法の絵本」は現在DVD発売中です。パコと魔法の絵本 監督/中島哲也 出演/役所広司、アヤカ・ウィルソンほか。

「20年間セサミさんとお仕事をさせていたいただいて、セサミさんの、子どもたちのための貢献と業界の啓蒙を常に心がけていらっしやる姿勢に感服していました。それで子どもにかかわる事業に携わる私たちも、何かできることをやろうと考えたのです」
そして2006年には、環境保全経営システムのガイドラインをクリアしている企業が認証される「エコアクション21」への認証・登録を果たしました。同時に環境を守るための行動目標を定めて推進していきます。まず、二酸化炭素排出量の削減(一般廃棄物排出量の削減と資源ごみ分別リサイクルの推進、水使用の削減など)と会社としてのエコな行動目標を掲げています。

「地球へのプレゼント」をテーマに、「地球がよるごご」と、気持ちよくなることをやろうと」と、左上の写真のようなエコアクションを呼びかけています。このような環境保全活動全体が「環境コミュニケーション大賞」の「環境活動レポート部門」で大賞(環境大臣賞)に輝きました。

子どもにかかわる会社から環境を守る活動をする
モデルマネジメントと広告企画制作会社シュガーアンドスパイスが、エコ活動に目覚めたきっかけは、2005年に開催された「愛・地球博」。この博覧会にシュガーアンドスパイスでは、所属する中学生・高校生の手話チームがイベントに出演するほか、パビリオン内展示の環境広告にもたくさんのモデルが出演しました。それを機に、「子どもにかかわる仕事をしてい

次はシュガーアンドスパイスならではの環境貢献の目標を設定。二つ目は、環境関連広告、イベント・出版などのメディアに、所属モデル・タレントの出演をプロモートするという、事業内容を生かした活動。その結果、たっくさんの子どもたちが、省エネ型家電のコマーシャルやカタログ、オーガニック素材を使ったウエアのムックなどさまざまな環境関連メディアに出演しています。そしてその売上金の一部を還元するために、「地球へのプレゼント基金」を設置しました。

二つ目は環境普及活動。大人に対しては社内定期的に環境保全の勉強会やセミナーを実施しているほか、子どもたちに対して「エコトレーニング」や「アピル」を行っているのが、ほかにはない取り組みです。年間6回、約500人の所属モデルたちが参加するという撮影会の場を利用して、「エコトレーニング」を実施。「地球へのプレゼント」をテーマに、「地球がよるごご」と、気持ちよくなることをやろうと」と、左上の写真のようなエコアクションを呼びかけています。このような環境保全活動全体が「環境コミュニケーション大賞」の「環境活動レポート部門」で大賞(環境大臣賞)に輝きました。